

Japio 中小企業等特許先行技術調査助成事業 (Japio提携特定登録調査機関による調査)
 - 充実した特許性調査に基づく審査請求までの流れ及び海外出願について -



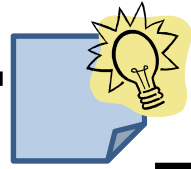
特許庁

利用者

Japio



特許出願



特許出願後、先行技術調査の依頼
 料金15,000円(税別)

特定登録調査機関の規定によって変わります。請求項数は20項までです。請求項が21以上の場合は、ご相談ください。

特定登録調査機関による先行技術調査



特許庁の検索システムと Japio-GPG/FX() による国内と海外特許文献調査



調査報告書
 (入金確認から5週間程度)

() Japio-GPG/FXは、5大特許公報全文(日本、中国、米国、欧州特許、PCT)を日本語と英語で横断的に検索できる検索システムです。

出願戦略の再検討



- ・請求項の補正
- ・早期審査申請
- ・権利化のタイミング
- ・明細書の充実
- ・海外出願戦略

特定登録調査機関の調査報告書を提示することで、
審査請求料が10,660円減額されます。
 請求項数を10とし、2/3の料金軽減を受けた場合

審査請求
 早期審査申請
 明細書等の補正

特許出願から1年以内

海外への出願の判断



早期審査



審査結果 (FA)

早期審査申請から
 一次審査通知 (FA)
 まで平均2.1ヶ月



早期審査を経て、又は経ずに
 優先権主張してPCT出願等

一次審査結果の相当部分を利用できる場合は、
PCT国際調査手数料の一部(9,330円)
 が返還されます。
 2/3の料金軽減を受けた場合

JPOの審査結果も利用して、海外出願戦略を確立可能